MITSUBISHI
三菱冷凍冷蔵庫

MR-14E
MR-16E
MR-T14E
MR-T16E

取扱説明書

冷蔵庫の使いかた

もくじ

■取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全のために必ずお守りください」はご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。

おことわり
この取扱説明書はMR-16E・MR-T16Eをもとに説明しておりますがMR-14E・MR-T14Eは付属品の仕様が一部異なるだけで使いかたは同じです。3、8ページ

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。
■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

据えつけから運転開始まで

据えつけ場所は

日陰で、熱気の当たらない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約

湿気が少ないところ
さびの発生を防止

丈夫で水平なところ
振動や騒音を防止
●冷蔵庫の脚が沈みやすい床材（じゅうたん・畳・塩化ビニール製など）は、下に丈夫な板を敷いてください。（熱による変形・変色の防止）

他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

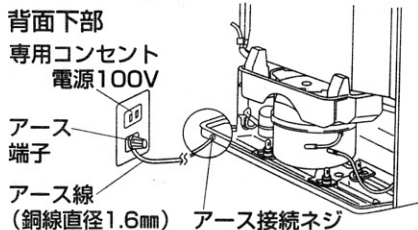
周囲に放熱スペースをあけて

左右2cm以上、背面鉄板から10cm以上、天井30cm以上あける
天井や側面などから熱を逃がすため
※トップテーブルに物を置いた場合は、その上面より30cm以上

本体外側は熱くなります
使い始めや夏場は
約50℃～60℃以上になることもあります。

感電事故防止のためアースすることをおすすめします

特に土間・洗い場・地下室など湿気の多い場所に据えつける場合は必ずアースをしてください。

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子に取りつける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）をお買上げの販売店などでお買い求めください。

アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。（D種設置工事・有料）

接続してはいけないところ
●水道管・ガス管（感電・爆発の危険）
●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

特に水気の多い場所に設置する場合
アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。お買上げの販売店にご相談ください。

⚠警告
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

脚を調整し水平に固定

調整脚を床につくように回し、水平に固定する。
振動・騒音の防止。

矢印の方向に回すと高くなります。

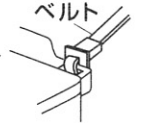
改造しない

⚠警告
本体外側からのネジ止めなどの改造はしない。
本体断熱材内部には電線や冷媒の流れるパイプが埋めこまれているため、ネジ止めなどを行うと感電・発火や故障の原因になります。

地震にそなえて

背面上部の凸部角穴（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱などの丈夫なところに固定する。

ベルト

冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名　MRPR-01BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

早く冷やすためにお守りください。

■電源を入れてもすぐには冷えません。通常は約4～5時間かかります。

●食品はすき間をとって入れる。
●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。
●ドアの開閉は少なく、短くする。

各部のなまえと使いかた

下の図はMR-16E・MR-T16Eで説明しています。

冷凍室温度調節つまみ 4ページ

製氷皿

貯氷箱

冷凍室棚

チルドトレイ
（MR-16E、T16Eのみ）

冷蔵室温度調節つまみ 4ページ

庫内灯 5ページ

冷蔵室上棚

冷蔵室中棚

冷蔵室下棚

フリーケース

蒸発皿
●蒸発皿は背面にあります

調整脚

-21～-17℃

-1～3℃

0～6℃

3～9℃

3～9℃

トップテーブル
●耐熱温度100℃
表面が100℃を越えるような熱器具（オーブントースターなど）は載せないでください。
●荷重約30kgまで

⚠注意
冷凍室ドアはドア取りつけ部を持って閉めない。
（手指をはさむなどケガの原因）

ドアパッキング

冷凍室ポケット

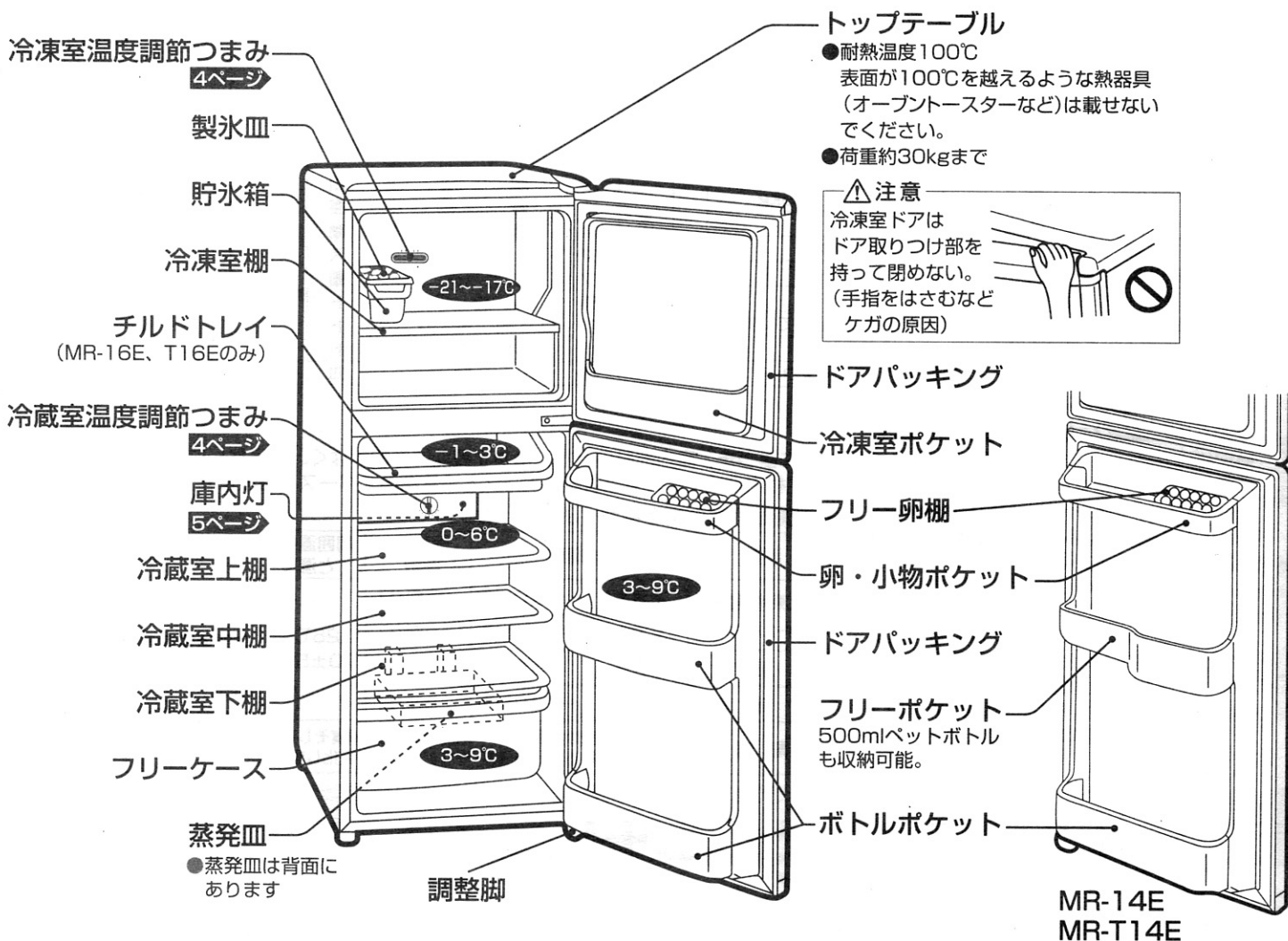
フリー卵棚

卵・小物ポケット

ドアパッキング

フリーポケット
500mlペットボトルも収納可能。

ボトルポケット

MR-14E
MR-T14E

●図中の温度は周囲温度30℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
温度調節つまみは冷凍室を「中」、冷蔵室を「3」～「5」に合わせています。
●ドアの開閉や食品の量、入れかたにより温度は変化します。
●庫内温度のはかりかた 7ページ

お知らせ

●ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈でん物（白い結晶）ができることがあります。これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。

●長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。（昇華という現象です）

お願い

●氷をつくるとき、水は製氷皿の水位線矢印を越えないようにに入れてください。
入れすぎると氷が離れにくくなります。

●図のように製氷皿を折り曲げると割れることがあります。

●貯氷箱では製氷しないでください。
容器が割れることがあります。

温度調節のしかた

室温により温度調節が必要な場合があります

冬季など冷凍室の冷えが弱いとき

● 冬季などの周囲温度が低いときに冷凍室のつまみを「強」（冬）にしても冷凍室の冷えが弱い場合

冷凍室つまみは「強」（冬）の位置にする。
冷蔵室のつまみは「強」側にする。

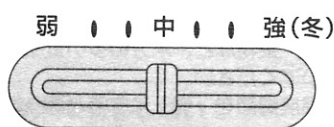
● 冷蔵室の温度により圧縮機の運転をするからです
● 全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
※春季などの周囲温度が上がった時は各つまみを「中」、「3」～「5」の位置に戻してください。

夏季など冷蔵室の冷えが弱いとき

● 夏季などに冷凍室のつまみを「強」（冬）で使っているとき、冷蔵室の冷えが弱い場合
● 夏季など周囲温度が高いときやドアの開閉が激しいとき、冷蔵室のつまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱い場合

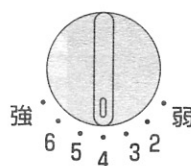
冷凍室のつまみは「弱」側へ戻す。

● 冷気が冷蔵室へより多く送られます。
※連続して冷凍室つまみを「弱」側にすると冷凍食品がゆるむことがあります。

冷凍室 通常は「中」の位置でお使いください。

冷凍室温度調節

つまみ	使いかた
強（冬）	冬季などに冷凍室の冷えが弱いとき。
中	通常（冷えが弱いときは「強」側に、冷えすぎのときは「弱」側に調整してください。）
弱	冷凍食品がないとき。 短期間の冷凍食品を保存するとき。（1ヵ月程度）

冷蔵室 通常は「3」～「5」の位置でお使いください。

冷蔵室温度調節

つまみ	使いかた
強～	さらに強く冷やしたいとき。
5～3	通常
～弱	冷えすぎたり凍結したとき。

上手な使いかた

食品をつめすぎないで

つめすぎると冷却効率が悪くなります。
●食品を棚より飛び出して入れないでください。
●ボトルポケットには、底まで入りきらないビン類を入れないでください。（半ドア、ビン類の破損の原因）
●冷蔵保存を必要としないものは、入れない方が庫内が広く使えます。

冷蔵室の食品を凍結させないために

●温度調節つまみは、必要なとき以外は「3」～「5」の位置にもどしてください。
●水分が多い食品や飲み物は棚の手前に置いてください。

入れないで

市販の袋入り寒冷剤（硝安、尿素を含む）は入れないでください。（中身がもれると、さびや故障の原因）

包んで

乾燥やにおい移りを防ぎます。

冷まして

熱いものはさましてから入れてください。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✱✱✱✱（フォースター）です。冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

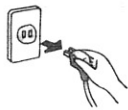
記号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
✱✱✱✱（フォースター）	－18℃以下	約3カ月
✱✱（ツースター）	－12℃以下	約1カ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
（1）冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
（2）冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

お手入れのしかた

お手入れの前に

電源プラグを抜く

電源プラグは5分以上、間をおいてから差し込む。
すぐに差し込むと機械が動きません。

⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

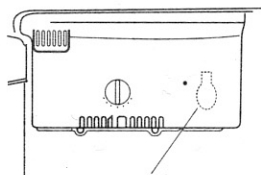
お手入れのしかた

油や汚れをとる

- ふき取るか、取りはずして水洗い。
- 油汚れは、布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふく。（油汚れを放置するとプラスチックが割れる恐れがあります）
- 洗剤はよくふき取る。
- 化学ぞうきんをご使用の際は付属の注意書きに従ってください。
- アルコール・ベンジン・タワシ・アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチック部品（ドアの取っ手・キャップ・ケースなど）が割れたり、塗装面を傷めます。

⚠警告
外側や庫内に直接水をかけない。（故障や漏電の原因）

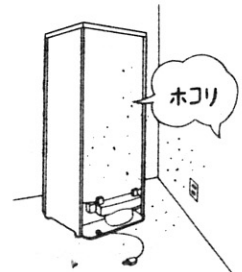
庫内灯の交換

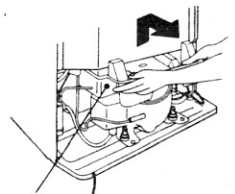
- 冷蔵室奥の、温度調節裏側の庫内灯をはずす。
- 庫内灯は110V・15W ガラス球形式T20・口金E-12を販売店でお求めください。

庫内灯

⚠警告
庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。

冷蔵庫の背面・床

①冷蔵庫を手前に引き出す。
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ホコリがたまったり、黒く汚れやすいところです。

⚠注意
圧縮機は高温になるので直接ふれない。
冷蔵庫の底には手を入れない。
（ヤケド、ケガの原因）

蒸発皿

①冷蔵庫を手前に引き出す。
②図のように上に持ち上げてはずす。
③取りつける場合は、フックに蒸発皿の取りつけ部を差し込み確実に押し込む。
（押し込みが足りないと、音・振動の原因）
- 蒸発皿がほこりなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。

蒸発皿
（背面にあります）

ポケットのはずしかた、取りつけかた

①内板の内カベを押し広げ、
②上に持ち上げながら手前にひく。
- 取りつけるときは、取りはずしの逆の手順で確実に行ってください。

お手入れの後に

コード・プラグ・コンセントの点検

- 電源コードやプラグが傷んでいませんか
- 電源プラグに異常な発熱などはありませんか
- 電源プラグはしっかり差し込みましたか
- 電源プラグにホコリがたまっていませんか
- コンセントがゆるんでいませんか

⚠警告
電源コードやプラグが傷んでいたり、ホコリがたまっていると感電や火災の原因になります。

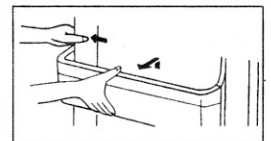
こんなときは

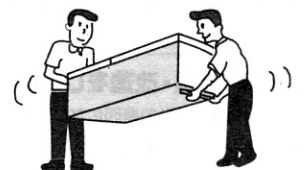
◆停電のとき

- ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵はさける。

◆長期間使わないとき

- 電源を抜いてから庫内を清掃し、2～3日間ドアを開けて乾燥させる。
  ※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。

◆運搬

1. 製氷皿の氷や水を捨てる
2. 蒸発皿の水を捨てる
3. 2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持って移動する。（持ち方が悪いと手がすべりケガなどの原因）

- 横積みはしない
  (圧縮機の故障の原因)
- 転居の場合、周波数の切り換えは不要
  (50/60Hz 共用)

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
■図記号の意味は次の通りです。

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

禁止	接触禁止	分解禁止	絶対に水をかけたりしない
指示に従い行う	電源プラグを抜く	アース線接続	絶対にぬれた手でふれない

⚠警告

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。 2ページ

転倒防止

アースをする
アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。 2ページ

アース線接続

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

貯蔵禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

使用禁止

冷蔵庫の上に不安定な物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。

禁止

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う
指定以外のものを使うと火災の原因になります。 5ページ

指定品使用

電源プラグのほこりを取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

ほこりを取る

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

分解・修理・改造をしない
ケガ・感電・火災の原因になります。

分解禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。 2ページ

100V・15A以上

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。

換気

水のかかる所や湿気の多い所への設置は避ける
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。 2ページ

水ぬれ禁止

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。
すぐにふき取ってください。

水かけ禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

貯蔵禁止

ドアにぶらさがらない、庫内に入らない
冷蔵庫が倒れたり、ケース等が割れてケガなどの原因になります。また子供が庫内に入り閉じ込められると危険です。

禁止

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない
電源コードを傷つけない
押しつけたり、重いものをのせたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはずす
閉じ込められると危険です。

パッキングはずす

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

異常時（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

⚠注意

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。 2ページ

水平に据えつけ

運搬するときは、2人以上で持って移動する
持ちかたが悪いとケガなどの原因になることがあります。 5ページ

取っ手を持つ

食品を無理につめ込まない
棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。

禁止

冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。

貯蔵禁止

におったり、変色した食品は、食べない
食中毒や病気の原因になります。

禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。

接触禁止

冷蔵庫背面の機械部に手を入れない
ヤケド、ケガの原因になることがあります。

接触禁止

ドアは取りつけ部を持って閉めない
指をはさむなどケガの原因になることがあります。

取っ手を持つ

故障かな？と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	① 電源は供給されていますか。	① 電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 氷がとける	① 温度調節が「適正」になっていますか。 ② 据えつけ後、充分に時間がたっていますか。 ③ 周囲に隙間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④ 冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	① 室温により温度調節が必要な場合があります。4ページ ● 冬場冷凍室の冷えが弱いとき、冷凍室および冷蔵室温度調節つまみを「強」側にしてください。 ● 夏場冷蔵庫の冷えが弱いとき、冷凍室温度調節つまみを「弱」側にしてください。 ② 夏場などは冷えるまでに24時間位かかることがあります。 ③ 正しく据えつけがされているかをご確認ください。2ページ ④ 食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。4ページ
冷蔵室の 食品が凍結する	① 冷蔵室の温度調節が「強」になっていませんか。 ② 水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ③ 周囲温度が5℃以下になっていませんか。	① 冷蔵室の温度調節を「弱」側にしてください。4ページ ② 豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。 ③ 冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。
庫内に霜や露がつく 水が庫内・床にあふれる 外側に露がつく	① ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ② 雨天など高湿な時ではありませんか。	① 空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露がつくことがあります。 ② 一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜がつきやすくなります。ドアをあける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	① ドアが食品にあたっていませんか。食品をつめすぎていませんか。 ② 本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。	① 食品は棚やケースより飛び出さないように収納してください。 ② 取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアにはさまない様にまとめてください。 ドアが瞬間的に開くのは、閉めた時の風圧によるものです。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	① 音が急に大きくなる。音色が変わる。 ② 時々“ジュー”音や“ポコポコ（沸騰音）” ③ ドアを開けたときに時々、庫内から“ビシッ”音や水がたれているような音がする。	① 霜取り後は、音が大きくなることがあります。 ② 冷媒（ガス）の流れる音です。 ③ 中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。
外側が熱くなる		冷蔵庫の側面に放熱・露付防止パイプが、あるからです。 据えつけ直後や夏場は、特に外側が熱く（50〜60℃）なることがあります。 冷やすために必要な機能で異常はありません。

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据えつけ状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

●庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時（温度が安定した時）に測定してください。

仕様

形名	MR-14E MR-T14E	MR-16E MR-T16E
種類	冷凍冷蔵庫	
定格内容積	136L (冷凍室 42L 冷蔵室 94L)	155L (冷凍室 42L 冷蔵室 113L)
外形寸法 幅	490mm	
外形寸法 奥行	597mm	
外形寸法 高さ	1211mm	1327mm
質量	33kg	35kg
電源 定格電圧	100V	
電源 定格周波数	50/60Hz共用	
電動機定格消費電力	71/74W	
電熱装置定格消費電力(霜取り時)	113/113W	
消費電力量	冷蔵室ドアの内側に表示しています	
電源コード(有効長さ)	1.95m	
冷凍室の記号	＊＊＊＊(フォースター)	

	付属品	個数 MR-14E MR-T14E	個数 MR-16E MR-T16E
冷凍室	製氷皿	1	1
	貯氷箱	1	1
	冷凍室棚	1	1
	冷凍室ポケット	1	1
冷蔵室	チルドトレイ	—	1
	冷蔵室上棚	1	1
	冷蔵室中棚	1	1
	冷蔵室下棚	1	1
	フリーケース	1	1
	フリー卵棚	1	1
	卵・小物ポケット	1	1
	フリーポケット	1	—
	ボトルポケット	1	2
	蒸発皿	1	1

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。
また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

■消費電力量の測定基準（JIS C 9801）

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量(kWh/年) =W^{25}×365日/年 W^{25}: 周囲温度25℃での1日当りの消費電力量(kWh/日)
	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	−18℃以下	8回/日		
備考	★消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
（ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です）

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな？と思ったら」（7ページ）にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
●修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱冷凍冷蔵庫
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご住所（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさい臭いがする。
●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市小鹿3-18-1

AB79A984H03